

いじめストップ!

きんたろう

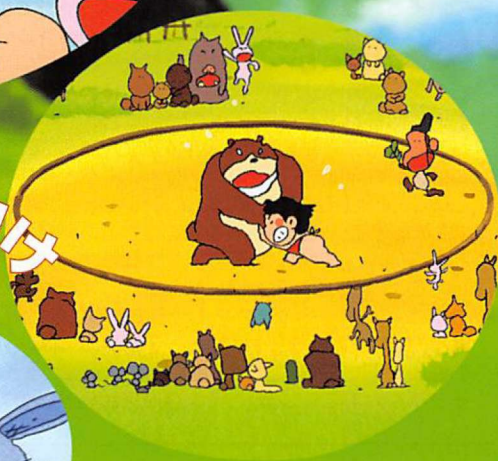
金太郎

こころ

心のちからもど



幼児・小学校向け



アニメーション 13分

16mm価格 ￥150,000(税別)

VHS価格 ￥50,000(税別)

幼稚園・学校価格 ￥25,000(税別)

いじめストップ!

きんたろう

金太郎

心のちからもち

心もまっすぐ金太郎! 嘘は卑怯だ、嘘つくな。
心も強く金太郎! 弱いものはいじめな。
心もすっきり金太郎! いじめはジメジメかっこ悪い。
心も頼もし金太郎! 相手のことより自分に負けるな。
心も優しく金太郎! 親切は気持ちがいい。
全部できたら金太郎! これが心のちからもち!

ちょっとした話に尾ひれがついて、話が勝手に泳ぎ出す。噂が噂を呼び、当の本人の知らない所で嘘の話がほんとの話のように作られてしまうのです。『いじめ』には必ずといっていいほど、この『うそ』や『うわさ』や『勘違い』や『作り話』がからんでいます。『なになにだそうだ…』『なになにらしい…』『なになにだって…』こんな会話に注意し、相手ではなく自分の心に立ち向かい、心を鍛えて欲しいものです。

あらすじ

相模の国は足柄山。足柄山といえばご存知金太郎。金太郎は人並みはずれた力持ち。その物凄いのなんのって、大人といえどもかなうものなし。あるとき、木こりのおじいさんに頼まれて、木の切り倒しを手伝いました。そしたらなんとなんと、あっという間にひと山分の木を切り倒し、さらにふた山めを切り倒そうとするので、おじいさんはびっくり仰天! 大あわて。足柄山全部がぼうすになりそうに……。また、こんな事もありました。その年はやたら雨が多く、台風もどんどんやって来ました。雨は十日も降りつづけ、村のすぐ横にある川があふれはじめ、村人総出で土のうを積んだりして洪水を防ごうとしましたが、川の勢いは増すばかり。ついに土のうを押し流し、川が村の方へ! もう誰もがだめだと思った瞬間! 金太郎が山ほどあろう大きな岩のかたまりを水の流れの中に投げ込んだのです。巨大な岩はドーンという轟きとともに水をせき止め、瞬間に洪水は流れを変え、村を救ったのでした。その金太郎の怪力に村人は驚き、感謝の言葉を述べるのでした。

ある日、森の広場で、金太郎は動物たちと、相撲の稽古に励んでいると、一匹の子鹿が足を引きずって、やってきました。金太郎や動物たちは、心配そうに集まり、手当をし、訳を聞くのでした。子鹿は、足柄山の奥の方で食べ物を探していたら、大きなクマに足柄山の食べ物全部おれ様のものだから「とるな」といじめられ大あわてで逃げた時につまずいちゃってけがをしてしまったと話します。子鹿の話聞いて怒った動物たちは、金太郎のチカラを借り、退治しようと意気をあげます。このごろ、足柄山では、クマによる『いじめ』が噂にのぼっていました。そこへ、話を聞いていたこの山の長老フクロウは、みんなに向かって話し始めます。「たとえ、クマをやっつけたとしても、クマはまた別の弱い動物をいじめるかもしれんぞ。それより、クマを『心のちからもち』にすることじゃ」と。初めて聞く『心のちからもち』とは……? フクロウは「いじめをするのは心が弱い証拠。だから、金太郎のように、心も力持ちになることが大事なんじゃ」とその意味を説明するのでした。

心もまっすぐ金太郎! 嘘は卑怯だ、嘘つくな。心も強く金太郎! 弱いものはいじめな。心もすっきり金太郎! いじめはジメジメかっこ悪い。心も頼もし金太郎! 相手のことより自分に負けるな。心も優しく金太郎! 親切は気持ちがいい。全部できたら金太郎! これが心のちからもち! 金太郎と動物たちはフクロウの教え『心のちからもち』の標語を言いながら、クマのところへ話し合いに行くのでした。つまり、心の稽古をつけに行ったのです。

しばらく行った林の中から、大きな唸り声と共に大きなクマが飛び出て、金太郎たちに襲いかかろうとします。動物たちは、恐ろしさに金太郎に隠れながらクマに向かっていじめをするなど言うのですが、ますます怒り出したクマは、みんなに飛び掛かろうとします。金太郎は、どうして、動物たちをいじめるのか訳を訊ねます。クマは、「おまえたちが嘘をつくからだ!」と。思ってもみないクマのことにみんなはびっくりします。山の食べ物独り占めにしていないのにしているみたいにして仲間はずれをしているおまえたちこそ嘘つきだと、クマは言うのでした。言われたみんなは、はっとするのでした。いつしか噂をそのまま信じて、確かめもせず、クマを悪者扱いにしていたのです。突然、金太郎がクマに相撲をとろうと誘います。クマはあっけにとられるのですが、サルの行司で金太郎と相撲を取り始めます。動物たちは、歓声を上げ声援を送ります。声援がいつしかクマに対するお詫びの言葉に変わります。それを聞いたクマの目に涙が光ります。そして、金太郎に投げ飛ばされてしまうクマの回りに、動物たちが心配そうに集まります。クマは、自分も悪かったと、みんなに詫言るのでした。また相撲をとっている金太郎とクマの回りには、足柄山のたくさん動物たちが集まり、声援を送りながら詫言るのでした。そのうち、声援が『心のちからもち』の標語の合唱に変わり、力強くこだまするのでした。やがて、金太郎はクマを投げ飛ばすのですが、クマもみんなも笑顔で笑い声が上がります。金太郎とクマとの「心の稽古」によって、足柄山のいじめ騒動に幕が下りたのです。

●お申し込み・お問い合わせは



【飲酒運転撲滅宣言企業】
(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220
[HP] <http://hakuei-shoten.jp> [E-Mail] info@hakuei-shoten.jp

